

**大淀三千風 俳人。**芭蕉と同じ時代にあって活躍し、近世俳諧史上、特異な地歩を占めた。

おおよどみちかぜ  
鎖国令・・・1639 =

伊勢国射和で、おそらく白粉・紅などを上方に運んでいた\_富裕な商人三井家の子に生まれる。

**家光鎖国完成**1641 = 2歳 :

市中諸法度・1648 = **9歳** :

**徳川家光没**・1651 = 12歳 :

野郎歌舞伎始1653 = 14歳 : この頃、\_俳諧の道に入り、

**明暦の大火**・1657 = **18歳** :

この頃から、家業の上方への商用旅行をするようになり、

猛烈な忙しさのなか、\_かねてから興味があった俳諧で立身しようと思うも、許されなかったが、

**酒井忠清大老**1666 = **27歳** :

ジャクヤインの乱 1669 = 30歳 : \*ようやく許されると、身寄りを頼って、念願の松島に赴き、やがて仙台に定着、

\_上方文化を知る風雅人として尊重され、多くの弟子が入門してくる。

談林派俳諧・1675 = **36歳** :

上方の流行にも絶えず気を配り、

・・・1677 = 38歳 : この年、大坂の西鶴が千六百句の矢数俳諧を成し遂げ、

藤十郎登場・1678 = 39歳 : この年、奈良の月松軒紀子が千八百句を詠み上げたのを知ると、

越後騒動・・・1679 = 40歳 : \*仙台の梅睡庵に多くの人を集めて、三千句の矢数俳諧に挑戦、二千八百句で気が尽きたため、翌日残りの二百句を加えて大坂に送り、西鶴の跋文を得て、「仙台大矢数」として刊行され、以後、三千風と号すし、全国的にも有名な存在となって、門弟も飛躍的に増加して行き、

**徳川綱吉将軍**1680 = 41歳 :

好色一代男・1682 = 43歳 : \_西鶴や芭蕉の句も含み名勝松島を初めて本格的に紹介する「松島眺望集」を編纂刊行、大評判になると、

八百屋お七・1683 = 44歳 : \*仙台での生活に終止符を打って、全国行脚に旅立つ。

**堀田正俊暗殺**1684 = **45歳** :

以後、紀行文を書くべく、「松島眺望集」への投句者を頼って旅しながら日記をつけ、北海道と九州南部を除く、\_ほぼ全国を回る芭蕉も遠く及ばない旅をして、今西行などと呼ばれるようになる。

生類憐令始・1687 = 48歳 : 故郷の伊勢へ旅立つ。

・・・1689 = 50歳 : この年、奥の細道の旅で仙台に来た芭蕉が、門弟の画工に会って留守を知り、落胆。

湯高聖堂・・・1690 = 51歳 : \_旅日記をまとめた大部の「日本行脚文集」を刊行。

奥の細道・・・1693 = **54歳** :

**生類憐令頂上**1695 = 56歳 : \_敬慕する西行の遺跡といわれる大磯の鳴立庵に入り、東住居士の別号も名乗る。

・・・1697 = 58歳 : \_西行五百年忌にあたるとして、西行の'鳴立沢'の句を大々的に宣伝するとともに、沢に西行堂を建立し、謡曲「鳴立沢」も創作し、

松の廊下事件1701 = 62歳 : \_全国から鳴に関わる漢詩・和歌・俳諧を集めた「和漢田鳥集」を刊行して、

赤穂浪士討入1702 = **63歳** :

富士宝永噴火1707 = 68歳 : 郷里の射和で、\_没した。